

# 岡山県感染症週報

2011 年 第 43 週 ( 10 月 24 日 ~ 10 月 30 日 )

岡山県では『腸管出血性大腸菌感染症注意報』発令中です。

## ◆2011 年 第 43 週 ( 10/24 ~ 10/30 ) の感染症発生動向 (届出数)

### ■全数把握感染症の発生状況

報告はありませんでした。

### ■定点把握感染症の発生状況

- マイコプラズマ肺炎は患者数が大幅に増加し、再び今年最多になりました。
- インフルエンザは、倉敷市で 6 名の患者報告がありました。
- RS ウイルス感染症は、患者数はわずかに減少したものの、10 月初旬から過去最も多い状態が継続しています。
- 流行性耳下腺炎は、患者数は減少したものの、備中地域では感染症発生レベル 2 が継続しています。

【速報】○第 44 週 腸管出血性大腸菌感染症 1 名 ( O 157 小学生 男 ) の発生がありました。

- 10 月 31 日 倉敷市でインフルエンザとみられる学年閉鎖がありました。  
県内でのインフルエンザとみられる集団発生は今シーズン初めてです。

- 
1. **腸管出血性大腸菌感染症**は 11 月に入って 1 名、今年 11 月 2 日までに 64 名の発生がありました。岡山県では**腸管出血性大腸菌感染症注意報**を発令し、感染予防を呼びかけています。
  2. **マイコプラズマ肺炎**は患者数が大幅に増加し (基幹定点 5 医療機関あたり 3.20 人)、再び今年最多になりました。特に、倉敷市 (定点あたり 11.00 人) で患者数が増えました。  
マイコプラズマ肺炎については『**今週の注目感染症**』をご覧ください。
  3. **インフルエンザ**は、倉敷市で 6 名の患者報告がありました。10 月 31 日には、今シーズン岡山県では初めてとなるインフルエンザとみられる学年閉鎖が、倉敷市で 1 校ありました。また、このうちの患者 3 名からインフルエンザウイルス AH3 型が検出されました。  
全国集計第 42 週速報値 (10/17 ~ 10/23) によると、全国では定点あたり 0.09 人、患者報告数は前週より増加しました。患者発生はまだ散発的ですが、インフルエンザによる臨時休校が第 42 週までに 8 県で報告されています。また、今シーズン (2011/9/5 ~) 第 43 週現在、全国で検出されたインフルエンザウイルスは AH3 型が 25 件、B 型が 6 件、AH1 pdm09 型が 1 件報告されています。  
([国立感染症情報センター インフルエンザウイルス分離・検出速報 2011/2012 シーズン](#))
  4. **RSウイルス感染症**の定点あたり患者数はわずかに減少したものの (定点あたり 0.78 → 0.74 人)、10 月初旬から過去最も多い状態が継続しています。
  5. **流行性耳下腺炎**の定点あたり患者数は減少しましたが (定点あたり 1.41 → 1.17 人)、備中地域 (定点あたり 3.43 人) では感染症発生レベル 2 が継続しています。

### 【お知らせ】

次週 (第 44 週) から、『**インフルエンザ発生状況**』を週報に掲載いたします。

内容は、「地域別発生状況」「年齢別発生状況」「感染症マップ」「インフルエンザウイルス検出状況」「学校等の臨時休業施設数」などをまとめて掲載いたします。また、岡山県感染症情報センターのホームページにインフルエンザのページを新たに作り、県内の流行状況をお知らせするとともに、一部をメールマガジンでも配信いたします。

◇岡山県感染症情報センター ([http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec\\_sec1=309](http://www.pref.okayama.jp/soshiki/kakuka.html?sec_sec1=309))

◇メールマガジン登録 (<http://www.pref.okayama.jp/page/detail-97672.html>)

## 流行の推移と発生状況

疾病名	推移	発生状況	疾病名	推移	発生状況
インフルエンザ		★	RSウイルス感染症		★★
咽頭結膜熱		★	A群溶血性レンサ球菌咽頭炎		★
感染性胃腸炎		★★	水痘		★
手足口病		★	伝染性紅斑		★
突発性発疹		★★	百日咳		★
ヘルパンギーナ		★	流行性耳下腺炎		★★
急性出血性結膜炎			流行性角結膜炎		★
細菌性髄膜炎			無菌性髄膜炎		
マイコプラズマ肺炎		★★★★	クラミジア肺炎		★

### 【記号の説明】

前週からの推移：  
 2倍以上の減少    1.1～2倍未満の減少    1.1未満の増減  
 1.1～2倍未満の増加    2倍以上の増加

流行状況： 空白 発生なし ★僅か ★★少し ★★★やや多い ★★★★多い ★★★★★非常に多い

※定点当り患者数について、過去5年間の標準偏差値に感染症の種類毎に係数を乗じた値を5等分し、流行状況の目安として5段階で表示しています。



保健所別報告患者数 2011年 43週 (2011/10/24～2011/10/30)

2011年11月2日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当	報告数	定点当
インフルエンザ	6	0.07	-	-	6	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
RSウイルス感染症	40	0.74	16	1.14	11	1.00	4	0.40	3	0.43	2	0.50	-	-	4	0.67
咽頭結膜熱	4	0.07	1	0.07	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	0.39	6	0.43	7	0.64	1	0.10	4	0.57	-	-	1	0.50	2	0.33
感染性胃腸炎	232	4.30	49	3.50	60	5.45	51	5.10	20	2.86	8	2.00	3	1.50	41	6.83
水痘	29	0.54	14	1.00	8	0.73	4	0.40	1	0.14	-	-	1	0.50	1	0.17
手足口病	67	1.24	19	1.36	8	0.73	18	1.80	9	1.29	4	1.00	1	0.50	8	1.33
伝染性紅斑	6	0.11	2	0.14	-	-	1	0.10	1	0.14	-	-	-	-	2	0.33
突発性発疹	27	0.50	11	0.79	9	0.82	3	0.30	1	0.14	-	-	1	0.50	2	0.33
百日咳	1	0.02	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17
流行性耳下腺炎	63	1.17	13	0.93	18	1.64	5	0.50	24	3.43	3	0.75	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	0.42	3	0.60	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	16	3.20	4	4.00	11	11.00	-	-	-	-	1	1.00	-	-	-	-
クラミジア肺炎	1	0.20	-	-	1	1.00	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0 or 0.00) (空白 : 定点なし)

保健所別報告患者数 2011年 43週 (2011/10/24～2011/10/30)

2011年11月2日

疾病名	全県		岡山市		倉敷市		備前		備中		備北		真庭		美作	
	報告数	定点当														
インフルエンザ	6	0.07	-	-	6	0.38	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	4	0.07	1	0.07	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	2	0.33
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	0.39	6	0.43	7	0.64	1	0.10	4	0.57	-	-	1	0.50	2	0.33
感染性胃腸炎	232	4.30	49	3.50	60	5.45	51	5.10	20	2.86	8	2.00	3	1.50	41	6.83
水痘	29	0.54	14	1.00	8	0.73	4	0.40	1	0.14	-	-	1	0.50	1	0.17
手足口病	67	1.24	19	1.36	8	0.73	18	1.80	9	1.29	4	1.00	1	0.50	8	1.33
伝染性紅斑	6	0.11	2	0.14	-	-	1	0.10	1	0.14	-	-	-	-	2	0.33
百日咳	1	0.02	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	0.02	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.17
流行性耳下腺炎	63	1.17	13	0.93	18	1.64	5	0.50	24	3.43	3	0.75	-	-	-	-
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	0.42	3	0.60	-	-	2	2.00	-	-	-	-	-	-	-	-

(- : 0 or 0.00) (空白 : 定点なし)

感染症発生動向調査 週情報 報告患者数 年齢別 ( 2011年 第43週 2011/10/24~2011/10/30 )

疾病名	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80~	
インフルエンザ	6	-	-	-	-	-	1	2	1	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-

疾病名	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20~
RSウイルス感染症	40	7	11	13	8	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-
咽頭結膜熱	4	-	-	-	1	-	2	1	-	-	-	-	-	-	-
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	21	-	-	1	-	1	5	5	2	2	2	-	3	-	-
感染性胃腸炎	232	4	25	25	16	25	20	16	10	8	16	10	21	11	25
水痘	29	-	3	3	5	11	1	2	1	-	-	-	3	-	-
手足口病	67	-	4	19	24	8	6	1	1	1	2	-	-	-	1
伝染性紅斑	6	-	-	-	1	1	2	1	-	1	-	-	-	-	-
突発性発疹	27	1	11	13	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
百日咳	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
ヘルパンギーナ	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性耳下腺炎	63	-	1	5	8	8	6	11	6	9	4	1	4	-	-

疾病名	合計	-6ヶ月	-12ヶ月	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳	7歳	8歳	9歳	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70~	
急性出血性結膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
流行性角結膜炎	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	1	1	-	-	-

疾病名	合計	0歳	1-4	5-9	10-14	15-19	20-24	25-29	30-34	35-39	40-44	45-49	50-54	55-59	60-64	65-69	70~
細菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
無菌性髄膜炎	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
マイコプラズマ肺炎	16	-	5	9	1	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
クラミジア肺炎	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-

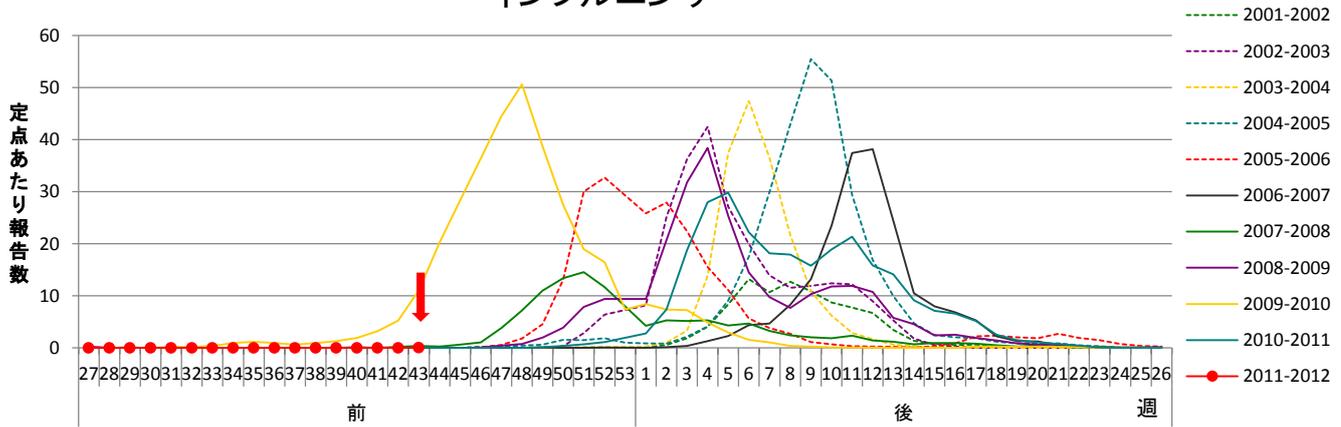
( - : 0 )

# 全数把握 感染症患者発生状況

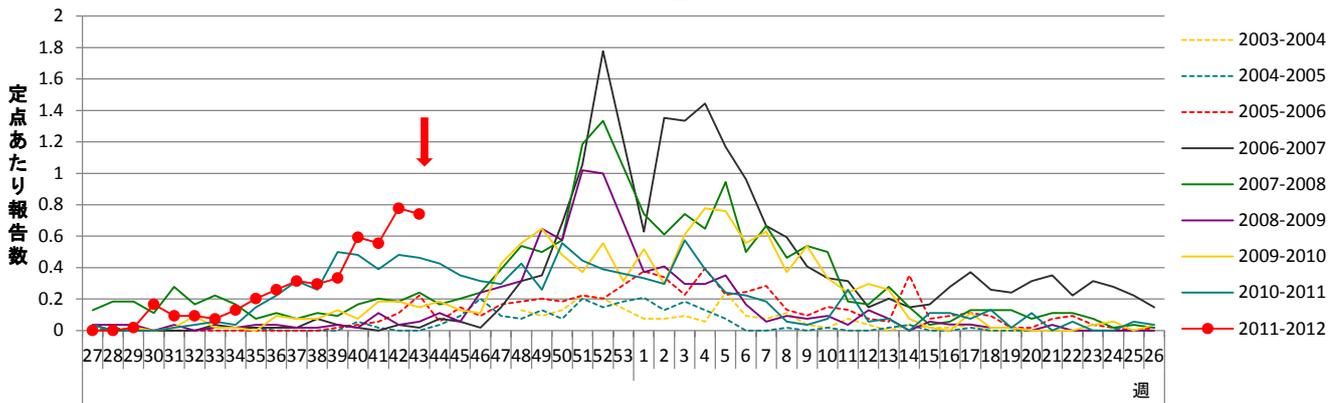
2011年 43週

分類	疾病名	2011			疾病名	2011			疾病名	2011		
		今週	累計	昨年		今週	累計	昨年		今週	累計	昨年
一類	エボラ出血熱	-	-	-	クリミア・コンゴ出血熱	-	-	-	痘そう	-	-	-
	南米出血熱	-	-	-	ペスト	-	-	-	マールブルグ病	-	-	-
	ラッサ熱	-	-	-		-	-	-		-	-	-
二類	急性灰白髄炎	-	-	-	結核	-	398	352	ジフテリア	-	-	-
	重症急性呼吸器症候群	-	-	-	鳥インフルエンザ(H5N1)	-	-	-		-	-	-
三類	コレラ	-	-	-	細菌性赤痢	-	1	-	腸管出血性大腸菌感染症	-	60	66
	腸チフス	-	-	-	パラチフス	-	-	-		-	-	-
四類	E型肝炎	-	1	-	ウエストナイル熱	-	-	-	A型肝炎	-	3	2
	エキノコックス症	-	-	-	黄熱	-	-	-	オウム病	-	-	-
	オムスク出血熱	-	-	-	回帰熱	-	-	-	キャサヌル森林病	-	-	-
	Q熱	-	-	-	狂犬病	-	-	-	コクシジオイデス症	-	-	-
	サル痘	-	-	-	腎症候性出血熱	-	-	-	西部ウマ脳炎	-	-	-
	ダニ媒介脳炎	-	-	-	炭疽	-	-	-	チクングニア熱	-	-	-
	つつが虫病	-	2	1	デング熱	-	-	7	東部ウマ脳炎	-	-	-
	鳥インフルエンザ	-	-	-	ニパウイルス感染症	-	-	-	日本脳炎	-	-	-
	日本紅斑熱	-	1	-	ハンタウイルス肺症候群	-	-	-	Bウイルス病	-	-	-
	鼻疽	-	-	-	ブルセラ症	-	-	-	ベネズエラウマ脳炎	-	-	-
	ヘンドラウイルス感染症	-	-	-	発しんチフス	-	-	-	ポツリヌス症	-	1	-
	マラリア	-	-	-	野兎病	-	-	-	ライム病	-	-	-
	リッサウイルス感染症	-	-	-	リフトバレー熱	-	-	-	類鼻疽	-	-	-
	レジオネラ症	-	16	19	レプトスピラ症	-	-	-	ロッキー山紅斑熱	-	-	-
五類	アメーバ赤痢	-	10	13	ウイルス性肝炎*3	-	7	7	急性脳炎*4	-	3	1
	クリプトスポリジウム症	-	-	-	クロイツフェルト・ヤコブ病	-	2	2	劇症型溶血性レンサ球菌感染症	-	1	1
	後天性免疫不全症候群	-	12	22	ジアルジア症	-	2	5	髄膜炎菌性髄膜炎	-	-	-
	先天性風しん症候群	-	-	-	梅毒	-	9	9	破傷風	-	2	1
	バンコマイシン耐性黄色ブドウ球菌感染症	-	-	-	バンコマイシン耐性腸球菌感染症	-	-	3	風しん	-	1	2
	麻しん	-	4	3		-	-	-		-	-	-

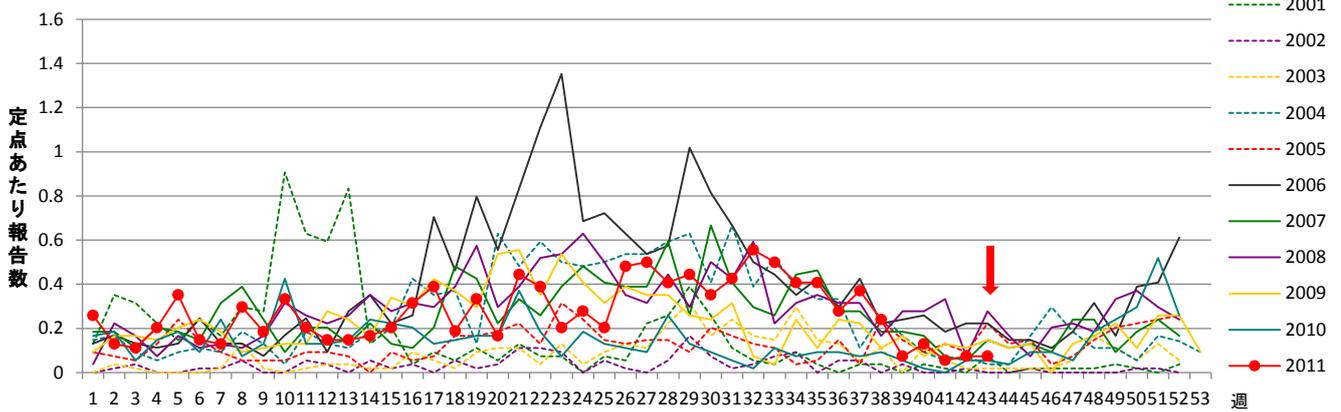
### インフルエンザ



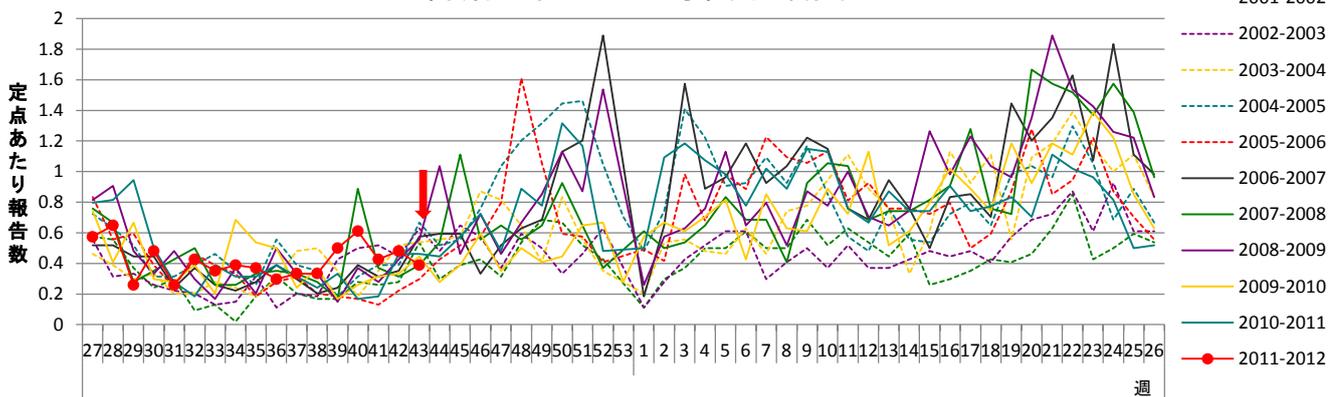
### RSウイルス感染症



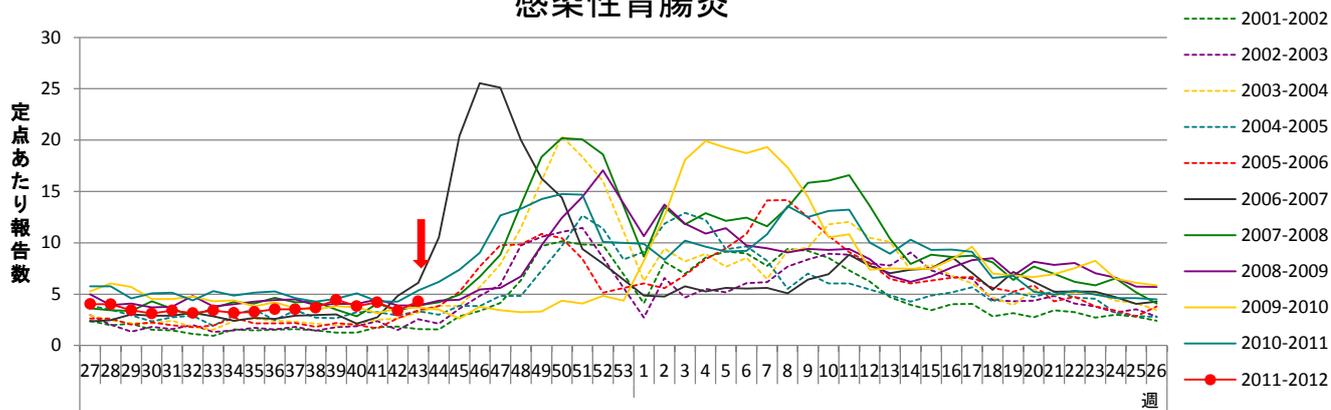
### 咽頭結膜熱



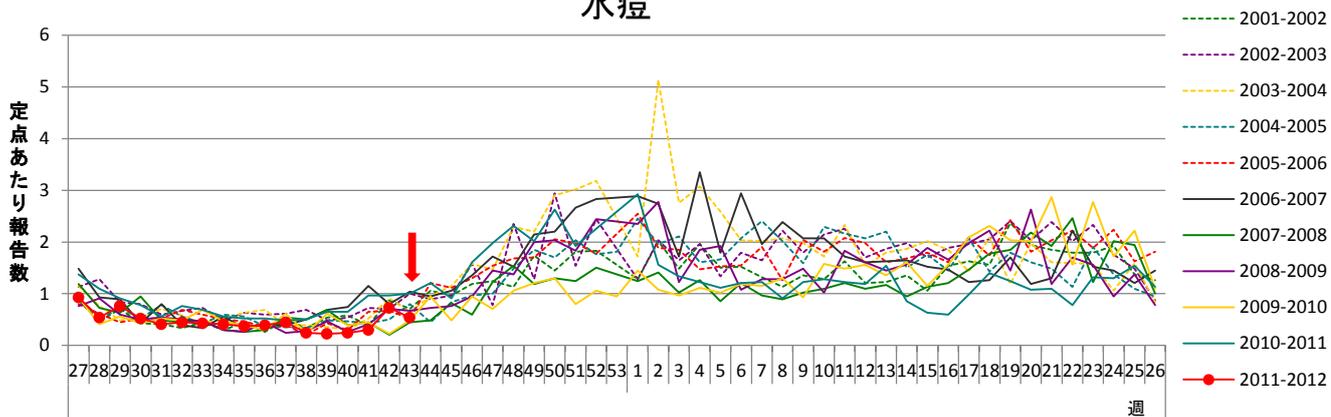
### A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



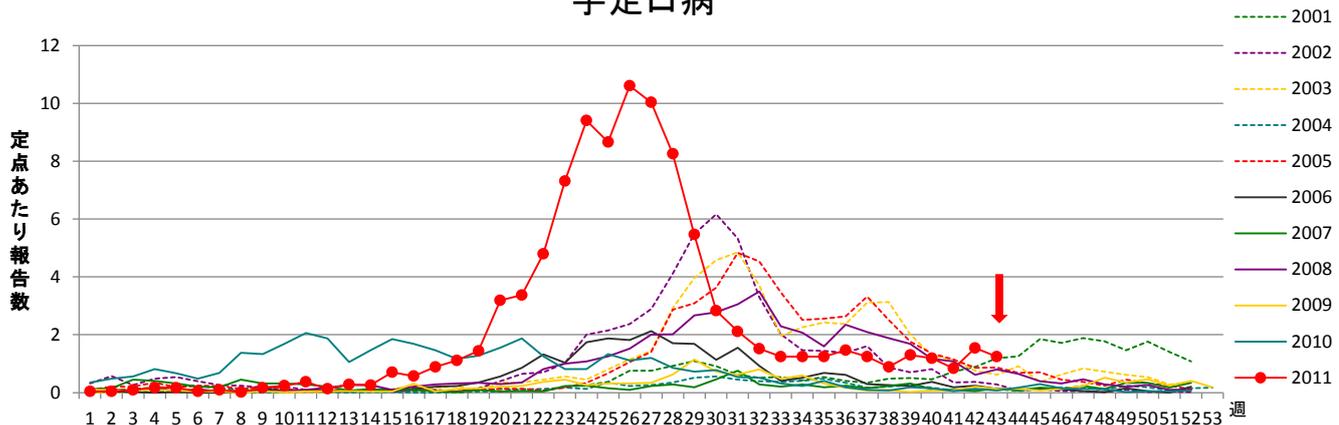
### 感染性胃腸炎



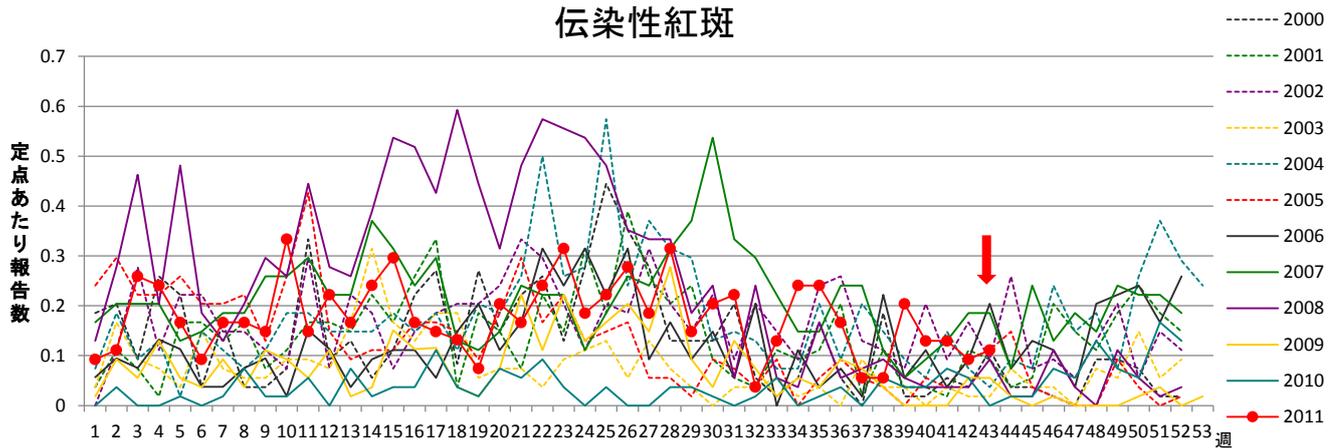
### 水痘



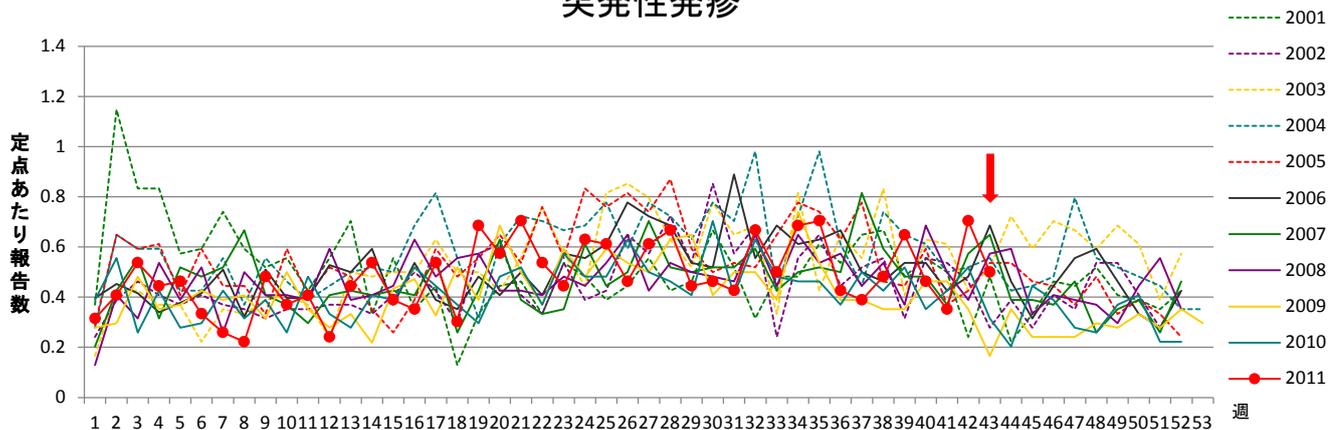
### 手足口病



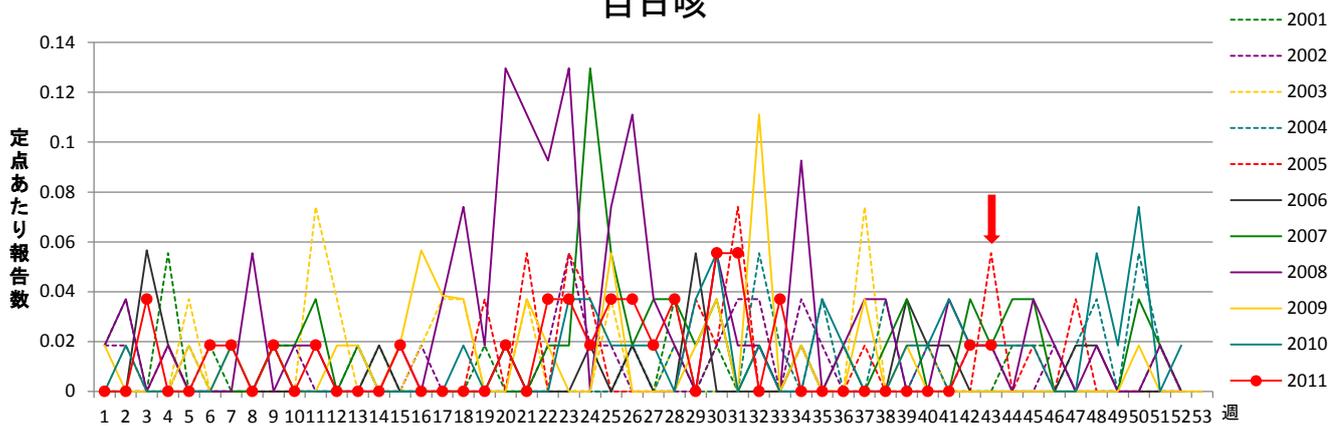
### 伝染性紅斑



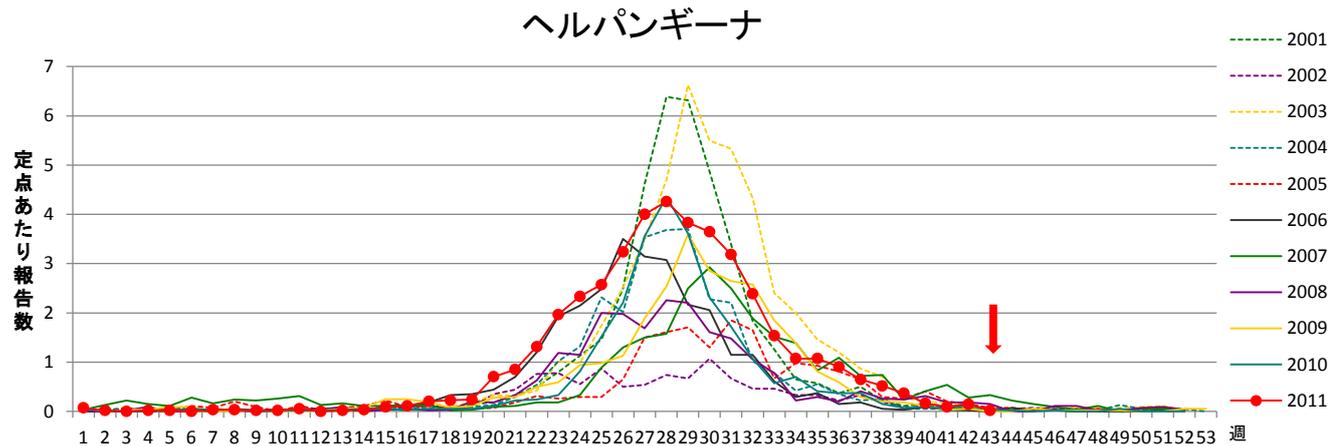
### 突発性発疹



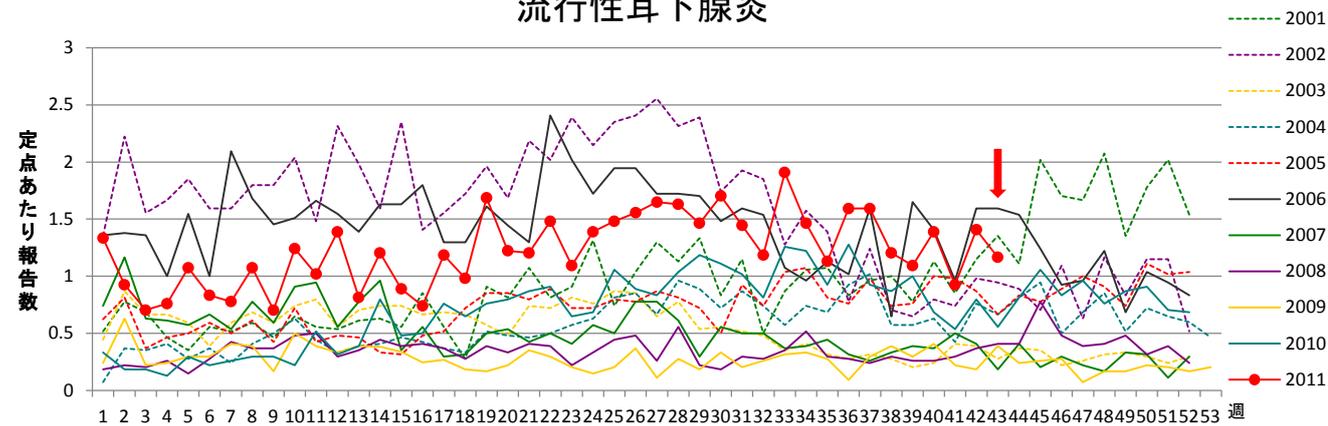
### 百日咳



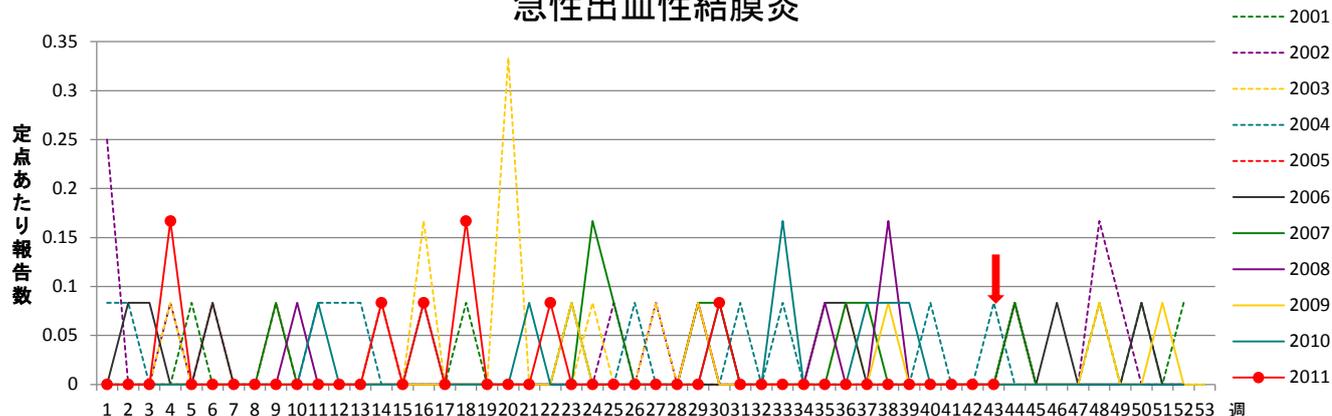
### ヘルパンギーナ



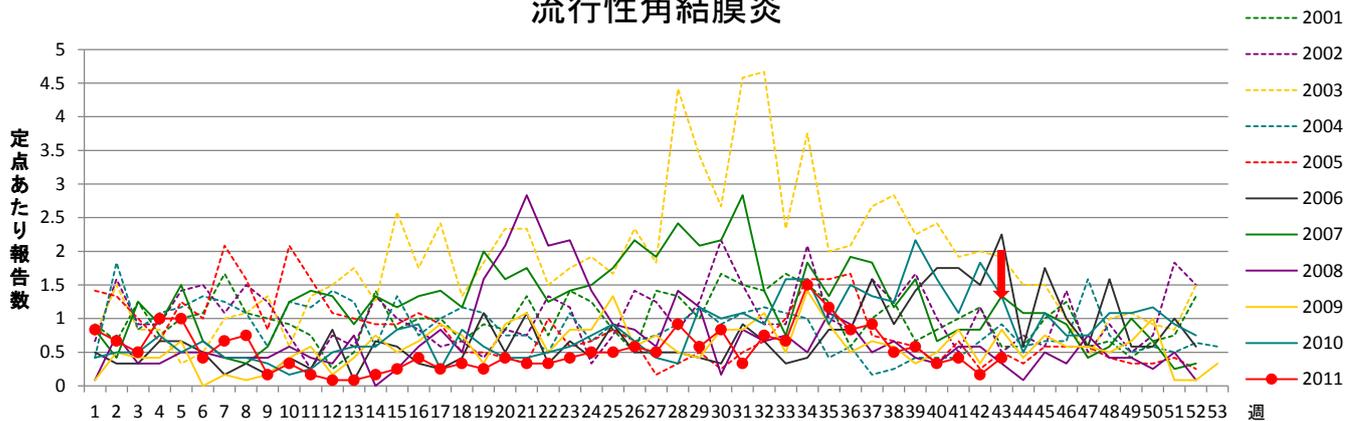
### 流行性耳下腺炎



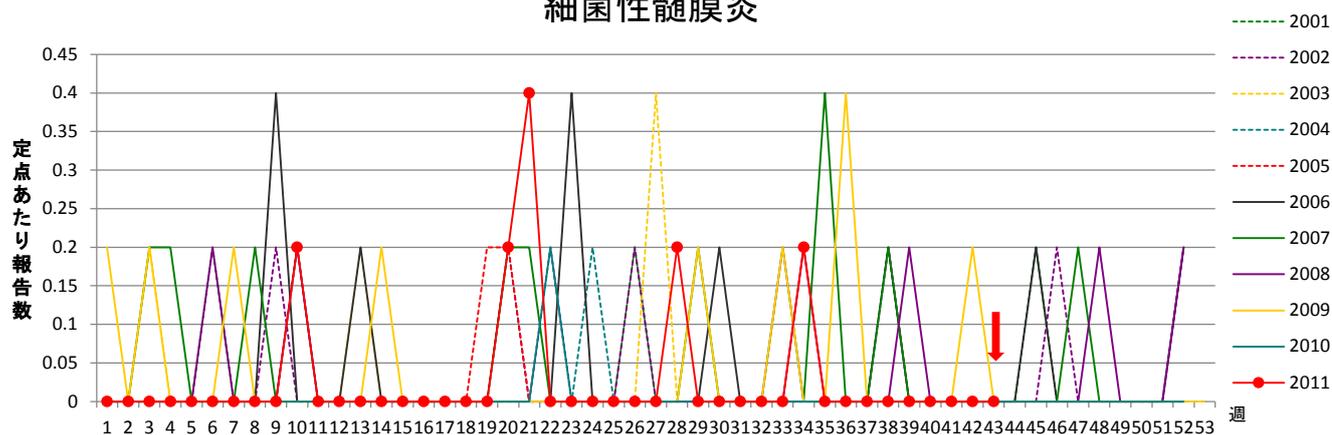
### 急性出血性結膜炎



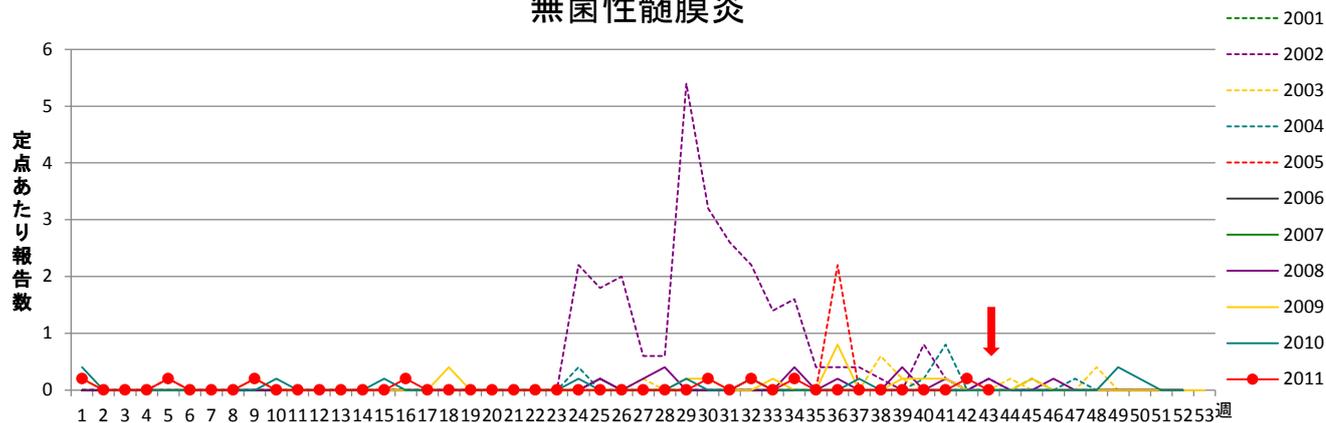
### 流行性角結膜炎



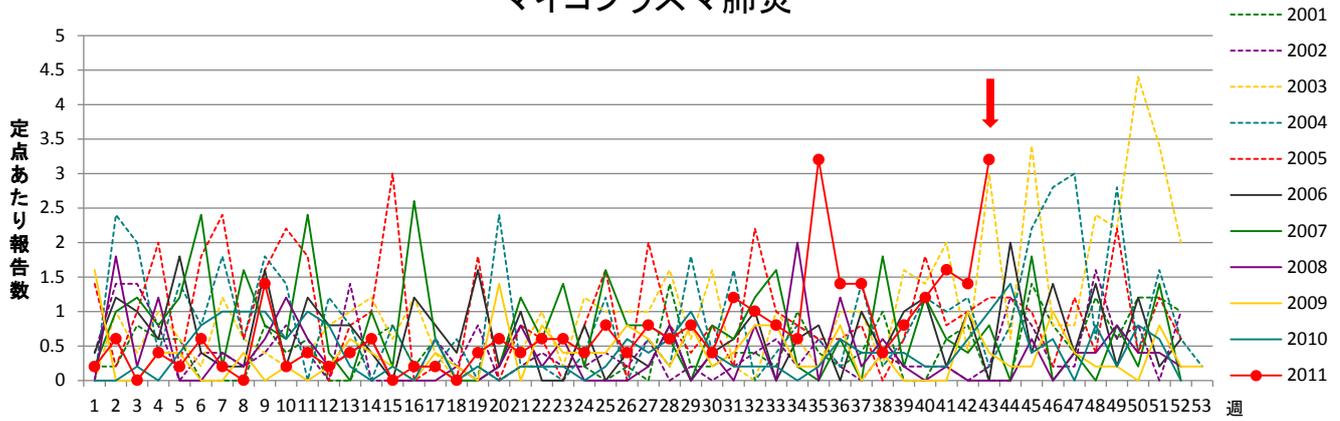
### 細菌性髄膜炎



### 無菌性髄膜炎



### マイコプラズマ肺炎



### クラミジア肺炎

